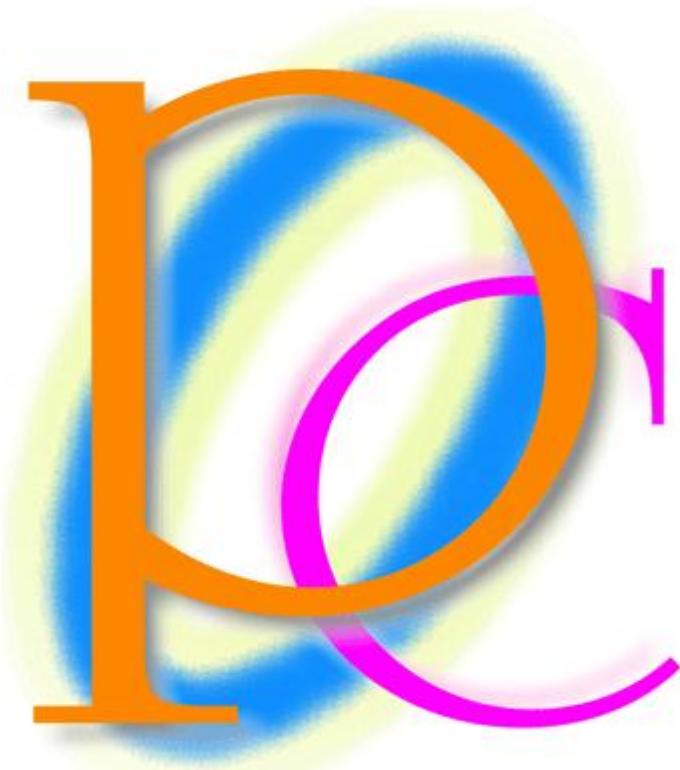


(Windows 7 Version)

Excel 2010-05-上級



体系学習★初歩からの PC テキスト

第 1 章: 複雑な条件付き書式とユーザー定義の表示形式	6
§ 1-1… 準備と復習	6
§ 1-2… 数式を使用する条件付き書式	8
§ 1-3… 正の場合と負の場合の表示形式を分ける	11
§ 1-4… ゼロの場合の表示形式	13
§ 1-5… 場合分け表示形式と文字色の設定	14
§ 1-6… 表示形式：それ以外の 3 つまでの場合分け	14
§ 1-7… まとめ	16
§ 1-8… 練習問題	16
§ 1-9… 練習問題	19
第 2 章: その他の表示形式	20
§ 2-1… 時刻の表示形式	20
§ 2-2… 時刻のユーザー定義表示形式	22
§ 2-3… コンマ秒以下の設定	23
§ 2-4… 時計の表示形式	24
§ 2-5… 分数の入力	26
§ 2-6… 分数の表示形式	27
§ 2-7… 「?」を使った表示形式	29
§ 2-8… 分数の表示形式を研究	31
§ 2-9… 文字データの作成・「」引用符の利用	34
§ 2-10… 文字データ入力時に先に表示形式を設定しておく	35
§ 2-11… まとめ	36
§ 2-12… 練習問題	36
第 3 章: ゴールシーク	38
§ 3-1… 準備と手動シミュレーション	38
§ 3-2… ゴールシークの使用	39
§ 3-3… まとめ	40
§ 3-4… 練習問題	40
第 4 章: 入力規則	42
§ 4-1… 単純な日付の入力規則	42
§ 4-2… 数値の入力規則	44
§ 4-3… 他のセルを参照する入力規則	45
§ 4-4… 入力時メッセージ	46
§ 4-5… リスト型入力規則	47
§ 4-6… セル群を使ったリスト型入力規則	48
§ 4-7… 他のセルのみを判断対象とする入力規則	49
§ 4-8… 入力規則の強さを変える	50
§ 4-9… 無効データのマーク	52
§ 4-10… 日本語入力システムのコントロール	52
§ 4-11… シートの保護	55
§ 4-12… シート保護の例外セルを作成する・[ロック]をオフに	56

§ 4-13… まとめ	58
§ 4-14… 練習問題	58
§ 4-15… 練習問題	60
第 5 章: 特殊な並べ替え	62
§ 5-1… 連続データ作成の復習	62
§ 5-2… ユーザー設定リストへの追加	63
§ 5-3… セルからユーザー設定リストに登録する	65
§ 5-4… ユーザー設定リストからの削除	67
§ 5-5… アイテムリストの作成・重複の削除	68
§ 5-6… ユーザー設定リスト順に並べ替える	69
§ 5-7… 列方向の並べ替え	72
§ 5-8… まとめ	75
§ 5-9… 練習問題	75
第 6 章: ソルバー	77
§ 6-1… 準備	77
§ 6-2… ソルバー アドインの登録	77
§ 6-3… ソルバーからゴールシークを使う	79
§ 6-4… 【最大値】【最小値】を使用した調査・制約条件	80
§ 6-5… 制約条件にて整数のみを使用させる	82
§ 6-6… 複数のセルを同時に変化させる	84
§ 6-7… 目的セルの優先順序	87
§ 6-8… まとめ	89
§ 6-9… 練習問題	90
第 7 章: ピボットテーブル	98
§ 7-1… 準備	98
§ 7-2… ピボットテーブルとは?	99
§ 7-3… ピボットテーブルの利用	99
§ 7-4… ピボットテーブルの調整	102
§ 7-5… ピボットテーブルオプション 空白セルに表示する値	104
§ 7-6… アイテムの入れ替え	105
§ 7-7… ピボットテーブルのデザイン	106
§ 7-8… 日付フィールドのグループ化	107
§ 7-9… 集計の方法を変える(レコード数を調べる)	110
§ 7-10… 計算の種類を変更する(%・割合であらわす)	111
§ 7-11… 数値フィールドに一括で表示形式を設定する	112
§ 7-12… ピボットテーブルの更新	114
§ 7-13… 分析元範囲・データソースの変更	115
§ 7-14… 詳細の表示	116
§ 7-15… 抽出状態からの分析	117
§ 7-16… ページを分ける	119
§ 7-17… ピボットグラフの作成	120

§ 7-18… まとめ	123
§ 7-19… 練習問題	124
§ 7-20… 練習問題	128
第 8 章: フィルターオプション	132
§ 8-1… 準備	132
§ 8-2… 通常のオートフィルターの復習	133
§ 8-3… OR 条件のフィルターオプションの利用	134
§ 8-4… AND 条件のフィルターオプション	136
§ 8-5… 絞り込み条件(AND 条件)の追加	137
§ 8-6… 不等号の使用	138
§ 8-7… ~を含む	139
§ 8-8… OR 条件と AND 条件の組み合わせ	140
§ 8-9… まとめ	141
§ 8-10… 練習問題	142
§ 8-11… 練習問題	143
第 9 章: マクロ 1	147
§ 9-1… マクロとは?	147
§ 9-2… マクロの登録と実行	148
§ 9-3… 登録したマクロの削除	150
§ 9-4… 選択済みの範囲に対して処理をするマクロ	152
§ 9-5… マクロ付きファイルの保存	154
§ 9-6… クイックアクセスツールバーにマクロを割り当てる	156
§ 9-7… フォームコントロール・マクロボタン	159
§ 9-8… スピンボタンの作成	161
§ 9-9… まとめ	162
§ 9-10… 練習問題	163
第 10 章: マクロ 2	165
§ 10-1… 絶対参照マクロの復習	165
§ 10-2… 選択済み範囲に実行するマクロの復習	167
§ 10-3… 相対参照マクロ	168
§ 10-4… ショートカットキーの割り当て	171
§ 10-5… Visual Basic Editor でマクロを修正	173
§ 10-6… Visual Basic Editor でマクロを複製	175
§ 10-7… Visual Basic Editor から RGB 関数を使って色の調整	178
§ 10-8… まとめ	179
§ 10-9… 練習問題	180

…  →操作説明

…  →補足説明

- 記載されている会社名、製品名は各社の商標および登録商標です。
- 本書の例題や画面などに登場する企業名や製品名、人名、キャラクター、その他のデータは架空のものです。現実の個人名や企業、製品、イベントをあらわすものではありません。
- 本文中にはTM,[®]マークは明記しておりません。
- 本書は著作権法上の保護を受けております。
- 本書の一部あるいは、全部について、合資会社アルファから文書による許諾を得ずに、いかなる方法においても無断で複写、複製することを禁じます。ただし、合資会社アルファから文書による許諾を得た期間は除きます。
- 無断複製、転載は損害賠償、著作権法の罰則の対象になることがあります。
- この教材はMicrosoft Corporationのガイドラインに従って画面写真を使用しています。
 - ◆ Version № : Excel2010-05-上級-120124
 - ◆ 著作・製作 合資会社アルファ
〒244-0003 神奈川県横浜市戸塚区戸塚町 118-2 中山 NS ビル 6F
 - ◆ 発行人 三橋信彦
 - ◆ 定価 ¥5,040 円

第1章:複雑な条件付き書式とユーザー定義の表示形式

§ 1-1…準備と復習

(1) 以下のような表を作成しましょう。H列ではG列の値からF列の値を引いています。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I
1									
2									
3		社員番号	氏名	性別	年齢	先月売上	今月売上	先月との差	
4		1001	藤井	男	35	¥11,200	¥12,200	¥1,000	
5		1002	森	女	24	¥22,600	¥22,300	¥-300	
6		1003	青木	女	28	¥22,200	¥14,600	¥-7,600	
7		1004	細田	男	41	¥8,200	¥12,900	¥4,700	
8		1005	林	男	29	¥21,200	¥20,300	¥-900	
9		1006	平山	女	38	¥19,900	¥19,900	¥0	
10		1007	和田	男	22	¥11,600	¥11,300	¥-300	
11		1008	斎藤	女	33	¥17,700	¥23,100	¥5,400	

(2) 性別欄に条件付き書式を設定します。「男」の場合はフォントの色が「青」になるようにします。

1. セル D3:D10 を選択

2. [条件付き書式][新しいルール]

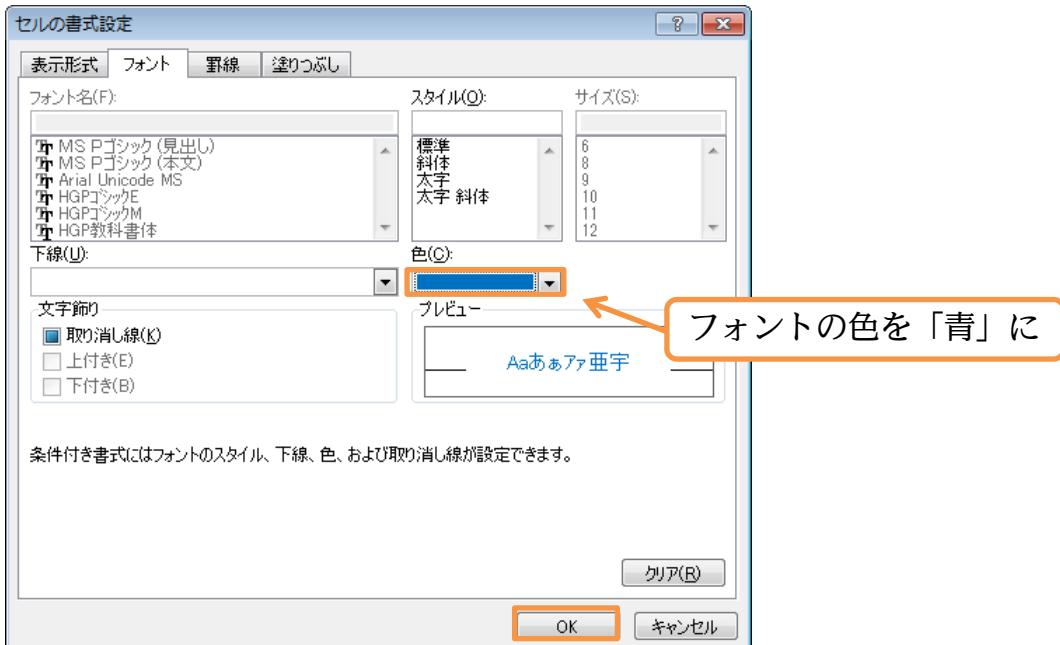
(3) [指定の値を含むセルだけを書式設定]を用い、「次の値に等しい」「男」を指定します。指定後は[書式]をクリックします。

1.[指定の値を含むセルだけを書式設定]を選択

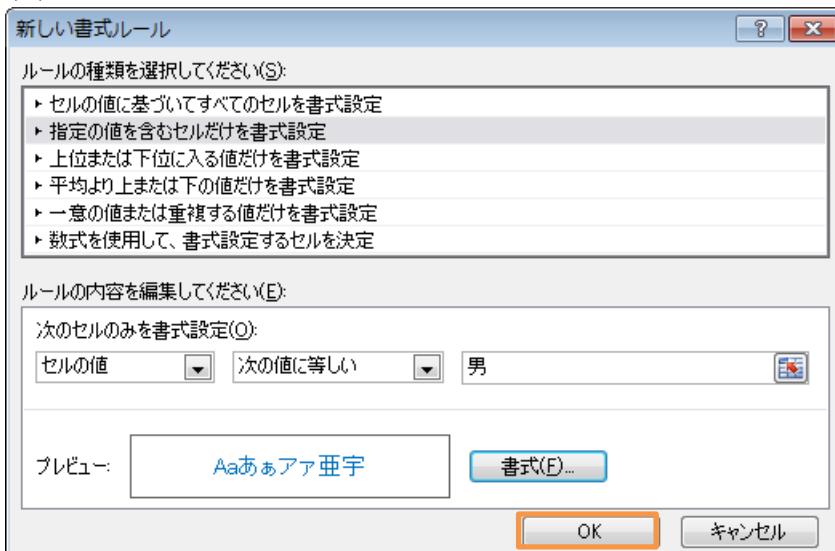
2.条件欄に「次の値に等しい」「男」を指定

3.[書式]をクリック

(4) フォントの色を「青」にしてOKします。



(5) 準備が整いました。OK しましょう。



(6) 次に性別が「男」の場合、C列の氏名欄に色を付ける予定です。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M
1													
2	社員番号	氏名	性別	年齢	先月売上	今月売上	先月との差						
3	1001	藤井	男	35	¥11,200	¥12,200	¥1,000						
4	1002	森	女	24	¥22,600	¥22,300	¥-300						
5	1003	青木	女	28	¥22,200	¥14,600	¥-7,600						
6	1004	細田	男	41	¥6,200	¥12,900	¥4,700						
7	1005	林	男	29	¥21,200	¥20,300	¥-900						
8	1006	平山	女	38	¥19,900	¥19,900	¥0						
9	1007	和田	男	22	¥11,600	¥11,300	¥-300						
10	1008	斎藤	女	33	¥17,700	¥23,100	¥5,400						

§1-2…数式を使用する条件付き書式

(1) 再び「男」の場合に文字色が変わるように設定します。ただし色を変える欄はC列の氏名欄です。フォント色を設定したいC列を選択して条件付き書式を使います。

1. セル C3:C10 を選択

2. [条件付き書式][新しいルール]

条件付き書式

- セルの強調表示ルール(ル)
- 上位
- データバー(D)
- カラー スケール(S)
- アイコン セット(I)
- 新しいルール(N)...
- ルールのクリア(C)
- ルールの管理(R)...

(2) 書式を設定したいセルと、条件判断の根拠となるセルが異なる場合は「数式を使用して、書式設定するセルを決定」を使います。そしてルール欄に範囲選択個所の先頭セル(ここではC3)にはどんな条件の時に書式を設定するかを論理式で指定します。
「D3="男"」と指定します。

1. 「数式を使用して、書式設定するセルを決定」

2. ルール欄に「D3="男"」と指定

新しい書式ルール

ルールの種類を選択してください

- セルの値に基づいて
- 指定の値を含むセルだけを書式設定
- 上位または下位に入る値だけを書式設定
- 平均より上または下の値だけを書式設定
- 一意の値または重複する値だけを書式設定
- 数式を使用して、書式設定するセルを決定

ルールの内容を編集してください(E):

次の数式を満たす場合に値を書式設定(O):

=**\$D\$3="男"**

書式が設定されていません

OK キャンセル

(3) 「D3」を指定した際には自動的に絶対参照マークが設定されます。書式を設定するセルは「C3,C4,C5,…(藤井,森,青木)」となっています。条件セルは「D3,D4,D5…(男,女,女)」と変わります。絶対参照のままではすべてのセルで「D3」を条件判断の根拠としてしまいます。条件判断用のセルの行番号が「3→10」と変化するよう絶対参照マークを調整しましょう。設定後は[書式]をクリックします。

1. 「\$D\$3」を「\$D3」に

「\$D3」でも「D3」でもかまわない

2. [書式]をクリック

新しい書式ルール

ルールの種類を選択してください(S):

- セルの値に基づいてすべてのセルを書式設定
- 指定の値を含むセル
- 上位または下位に入る値だけを書式設定
- 平均より上または下の値だけを書式設定
- 一意の値または重複する値だけを書式設定
- 数式を使用して、書式設定するセルを決定

ルールの内容を編集してください(E):

次の数式を満たす場合に値を書式設定(O):

=**\$D3="男"**

書式が設定されていません

書式(E)...

OK キャンセル